



こごもり敏人の 議員活動レポート

編集・発行：こごもり敏人と市民の会 ☎197-0801 あきる野市菅生1753

議会で問う！ 市民の安全安心へ、さらなる耐震化を！

＜3月議会で公共施設の耐震化を追求＞

まだ耐震化されていない市の施設について

耐震診断や計画を前へ進めました！



避難所指定がされているのに、耐震診断さえ行われていない農業会館。

あきる野市は今年度、ようやく市内の全小中学校の校舎や体育館の「耐震補強工事」を完了させます。これは非常に喜ばしいことですが、一方で市内には、市が所有する建物のうち耐震化が施されていない施設も数多く存在します（例えば、若竹児童館や秋川健康会館、市役所庁舎別館などです）。しかも、平沢地区の農業会館や、雨間地区のいきいきセンターは「避難所指定」がされているのに耐震診断さえ行われておらず、これは人命尊重の観点からも「非常に良くない状況」と言わざるを得ません。市では平成27年度までにこれらの公共施設の耐震化を完了させたい方針ですが、私は「小中学校の耐震化に目途が立った今こそ、残る公共施設の耐震化へ向けて、しっかりと年次計画を立てて、27年度までの目標を一年でも前倒しして完了させるべきではないか」と、3月議会で追求。議場での市側とのやり取りで、以下のように耐震化を進める方針を引き出すことが出来ました！！

＜市側の主な答弁＞ ①「避難所に指定されている農業会館やいきいきセンターの2か所は、最優先で耐震診断を行いたい」。②「耐震診断がすでに終了している建物については子ども達や地域の人々が多く利用する児童館や地区会館から、順次補強工事を進める」。③「未耐震施設の耐震化へ向け、23年度中に新たな耐震化の年次計画を策定する」。④「未耐震施設の耐震化については、早期改修の必要性を十分に認識しているので『27年度に100%』との目標にこだわらず、前倒しして工事が出来るよう取り組む」。